

【ロータリー誕生と時代背景】

本年度、RI 2710 地区 2013-14 年度当クラブ第 57 代会長を拝命いたしました中野で御座います。元より、浅学菲才、破天荒、で、わがままではご座いますが一生涯懸命努めますのでご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

ロータリーの生誕は、1905 年（日本で言えば、明治 38 年、日露戦争が終わった年にあたる）である。また、ロータリー創設者 P・ハリスが生まれた 18 世紀後半のアメリカは、建国の初期で開拓者・探検家等で、形成されつつあって、自動車が、ようやく実用化の段階に入ったばかりで、まだ、馬車の方が幅を利かせており、飛行機もそれより約 1 年ばかり前、ライト兄弟によって発明されていたが、飛んだと言うより、ほんの 2~3 分空に浮かぶ程度であった。

その様な中で、P・ハリスは、家庭の崩壊により、3 歳で両親と別れて祖父母に教育される身となった。両親からの愛情の代わりにハリスは、他人に対する寛容と思いやり、優しさを、祖父母の深い慈愛から学んだ。そして、5 年間の放浪生活の後、シカゴで、弁護士を開業したが、これまでの、経験と生い立ちから、孤独と疎外感に悩んだ挙げ句、人間同士の親睦と友愛溢れる社会を夢に描くに至った。

この年の 2 月 23 日の晩、米国イリノイ州のシカゴで 4 人の人がデアボーン街にあるユニティ・ビルの 711 号室に集まった。4 人共アメリカ国籍ではあったが、英国系・ドイツ系・スウェーデン系・アイルランド系と欧州からの移民であってハリスと同じ悩みを持っていたし、また、職業が異なっていることから、会員同士の総合利益に役立てようと考えた。4 人というのは、弁護士の P・ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鉦山技師のガスタバス E・ローア、洋服商のハイラム・ショーレーである。最初のロータリー会合は典型的な事務所で催われた。それは、照明も良くない。机が一つと、あまり賭け心地の良くない椅子が四つ置かれているほか、隅に洋服掛けが一つあり、壁には、絵が 1~2 枚と工事関係の図表がかかっている。当時ありふれた事務所であったようだ。

それは、鉦山技師‘ガス‘ローアの事務所だった。そして、一人の訪問客ハイラム・ショーレーという裁断師を迎え、ガスと話し始めた。まもなく、彼らの話は友人の弁護士が数か月も前から終始論じていた構想のことに移っていった。その弁護士は P・ハリスといったが、彼は一つの新しいクラブの構想をもっていて。ガスとハイラムは、もう二人の訪問客、石炭商のシルベスター・シール…と、他にもない P・ハリスその人で、今晚もその問題を論じ合おうというの

で有る。「やがて、二人が部屋に入って来た。二人は、今、イタリア料理店で、素晴らしい食事をしてきた所だった。彼らは、一つ、二つ面白い経験談を交わした後、ポールが過去 5 年間温めてきた、新しいクラブの構想を発表した。簡単に言うと、お互いの事業あるいは職業上の結びつきを通じて、友好的、友好関係を築くことが出来るはずであり、また、そうすべきである。仕事上の関係が友情の妨げになることはない…と、ポールは考えました。

かくして、1905 年 2 月 23 日ロータリーが誕生しました。

これは、「国際ロータリー・広報提供」として{ロータリーの友}1969 年 2 月号に掲載された「ロータリーが始まった」というタイトルの記事の冒頭の手紙です。

それからは、志を同じくするクラブが、次々各地に生まれ、国境を超え、今では 200 以上の国と地域に広がり、クラブ数 34,430。会員総数 1,215,392 人 (2012.12.31=RI 公式発表) に達しています。

本日の食事は、今から遡る事 108 年前の 1905 年 2 月 23 日 P.ハリスとシルベスター・シールが素晴らしい食事をしたと言われている⇒イタリア料理です！その夜の食事は、スパゲッティ・ディナーとの事ですのでご堪能下さい。

次回以降の会長の時間では、日本の RC、宇部クラブに関する事、はたまた、諸々の解かりにくい専門用語が多く有りますので、本日持ってきていますが・わかりやすいロータリー (2009 年 6 月発行)・ロータリー入門書 (2010-11 年度版)・私たちが理解するロータリーの組織 (2007 年 1.30)・2010 年度 手続要覧・ロータリー情報集・宇部 RC ホームページ・宇部クラブ規定集…等々から抜粋し、一年間ゆっくり時間を掛け、私も勉強しながら、会長の時間でお話をさせて頂きたいと思いますので、宜しくお願い致します。

…本日も楽しいロータリーライフをお楽しみ下さい。…